# 民鉄新聞

題字　福田悠夏

# マナーを守ろう！

## 「気持ちのよい鉄道に」

鉄道はとても便利な乗り物ですが、鉄道はみんなのものです。鉄道や何かに乗るときはマナーをかならず守りましょう。

マナーを守るというのは例えば、「走って電車に乗りこむ」のをやめるなど「電車の中ではさわがず、静かに乗る」など、「お年よりには席をゆずる」などです。他にもヘッドホンの音量を大きくしすぎたり、駅のホームでケンカをしたりするのもとても迷惑です。自分がよくてもまわりの人はいやなことなので絶対やってわいけません。

鉄道は自分の物ではありません。小さい子からお年よりまでみなさんが気持ちよく安全に乗れたらいいですね。

### 迷惑行為ランキング

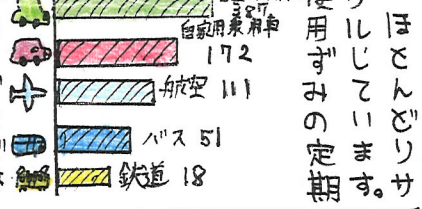
1位　座席の座り方　12.9%
2位　携帯電話の使用　12.2%
3位　ヘッドホンの音漏れ　11.3%
4位　乗降時のマナー　10.2%
5位　荷物の持ち方　9.6%

## 電車はエコ!?

最新の車両は、材料を鋼鉄からステンレスやアルミ合金にかえて車体を軽くしたり、電気をより効率よく使う装置を導入したりしています。これにより、電気の使用量は昔の車両の半分くらいに減っています。

それに使ったきっぷや定期券などは、ほとんどリサイクルしています。使用ずみの定期券やカードなどはトイレットペーパーやベンチなどになり、駅のトイレやホームで使われています。

そして最近では駅の屋根で太陽光発電をしています。鉄道は環境に優しい乗り物ですね。




## 駅のユニバーサルデザイン

みなさんは「ユニバーサルデザイン」を、知っていますか。ユニバーサルデザインとは、物を作る時、できるかぎり多くの人が使えるということに重点を置いて考える、という意味です。

公民館などにもあるように、ユニバーサルデザインは駅にもたくさんあります。

例えば、目の不自由な方のために誘導ブロックがあったり、車いすに乗っている方のために、段差をなくす装置が付いていたり、お年よりや体の不自由な方の優先座席があったり、車いすの方でも通りやすいような改札機があったりします。

みなさんもお年よりなどが困っていたら、席をゆずってあげたりして、助けてあげましょう。そうすれば、乗る人みんなが気持ちよくなります。

## 民鉄の歴史

## 仕事

みなさんは鉄道には、どんな仕事があるか知っていますか。

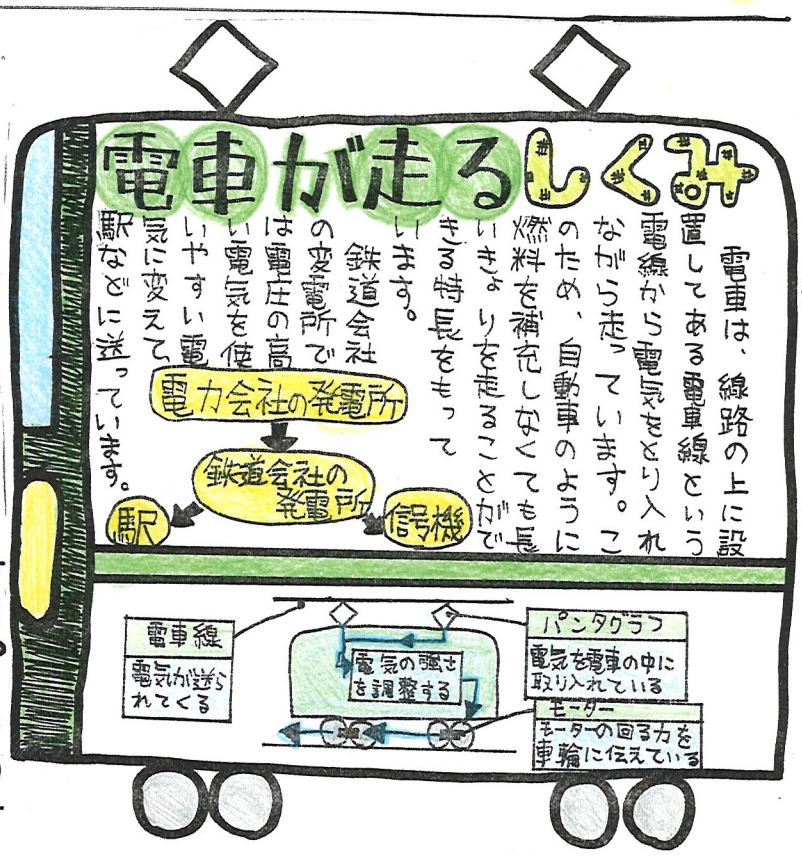
鉄道の仕事には電車を走らせる運転士の仕事、車内放送やホームの安全確にんなどをする車しょうさんの仕事、きっぷや定期券の発売、確にんなどをする駅員の仕事、レールや枕木などの状態を調べたり交かんしたりする保線の仕事などがあります。

このごろは女性の車しょうさんも増えてきたり、保線の仕事は電車の走っていない夜中にも作業をしています。目に見えない所でもたくさん働いています。

## 未来の鉄道

鉄道は、今もどんどん進化しています。未来では駅の中や駅からすぐの場所に役所、図書館、銀行、学校などがあり、スムーズで便利な町になるよう、鉄道と町がいっしょに発展していくといいですね。

## 電車が走るしくみ

電車は、線路の上に設置してある電車線という電線から電気をとり入れながら走っています。このため、自動車のように燃料を補充しなくても長いきょりを走ることができる特長をもっています。

鉄道会社の変電所では電圧の高い電気を使いやすい電気に変えて駅などに送っています。